

様 式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19（共通）

## 科学研究費助成事業 研究成果報告書



令和 5 年 5 月 31 日現在

機関番号：14401

研究種目：研究活動スタート支援

研究期間：2018～2022

課題番号：18H05578・19K20787

研究課題名（和文）外国語としてのタイ語教育実践のための「日本人タイ語学習者書き言葉コーパス」構築

研究課題名（英文）Towards practical education in Thai as a foreign language : Building a written corpora for Japanese TFL learners

研究代表者

RATTANASERIWONG SANGTIEAN (RATTANASERIWONG, SANGTIEAN)

大阪大学・大学院人文学研究科（外国語専攻、日本学専攻）・助教

研究者番号：30819024

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 1,700,000 円

研究成果の概要（和文）：近年、外国語としてのタイ語教育に関する研究が増えてきている。しかし、タイ語学習者の言語運用における特性を明らかにしようとする研究は未だに充分であるとは言えない。従って、本研究では、学習者の誤用傾向を把握することを可能にする「日本人タイ語学習者書き言葉コーパス」の構築を目指し、タイ語専攻の大学生によるタイ語作文データを収集し分析を行った。研究期間中の産休育休取得及び新型コロナウイルス感染拡大といった事情があり、収集したデータの数は当初の予定より少なく、コーパス完成には至らなかったが、コーパスに用いる誤用タグの設計等の成果を得た。今後もデータ収集作業を継続し、コーパスを完成させたいと考えている。

研究成果の学術的意義や社会的意義

従来、外国語としてのタイ語教育現場では教師が個々人の知識と経験に頼るしかなく、教授法などの情報を提供する場もほぼ存在しなかった。タイ語母語話者の言語運用、つまり、正しいタイ語が反映されている Thai National Corpus を利用することが可能になってはいるが、効果的な教材開発及び適切な指導を実現させるために、教師は学習者の誤用傾向、そして誤りの理由を知っておく必要がある。これらの情報は学習者コーパスの最も重要な部分である誤用タグから得ることができる。本研究の誤用タグを活かすことにより、母語話者ではない教師も学習者に適切な教材を選び、フィードバックを行うことができるようになることを期待する。

研究成果の概要（英文）：In recent years, the number of studies on teaching Thai as a foreign language has increased. However, it cannot be said that the research to clarify the characteristics of Thai learners' interlanguage is sufficient. Therefore, in this research, with the aim of constructing "Japanese Thai Language Learners Corpus (JTLC)" that will enable us to investigate tendencies and the causes of errors produced by Thai learners, we collected and analyzed Thai essay task data from university students majoring in Thai. Due to maternity leave and the spread of coronavirus during the research period, the amount of collected data was less than originally planned and a website to be published is still in progress. Even though the corpus was not completed, we obtained the classification of error building on tagsets which would be used in the corpus. As a future task, we are planning to continue data collection and complete the corpus.

研究分野：タイ語教育、第二言語習得、対照言語学

キーワード：誤用分析 学習者コーパス タイ語教育

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様 式 C-19、F-19-1、Z-19（共通）

## 1. 研究開始当初の背景

タイ語母語話者日本語学習者を対象にした研究や日タイ両言語の対照研究などは、徐々に増加しているのに対し、日本における日本語を母語としているタイ語学習者（以下、JTL）のための研究開発は未だに少ないというのが現状である。日本で教鞭をとるタイ語教師の手助けとなるような情報もほとんど提供されておらず、高橋(2014)、スニサー(2017)も外国語としてのタイ語のための教材・教授法開発の必要性を唱えている。

## 2. 研究の目的

本研究は、JTL 向けのタイ語教育における教材・教授法開発のための参考資料作成及びタイ語教師への情報提供の場を確立するために、「日本人タイ語学習者書き言葉コーパス」(以下、JTLC)を構築し、JTL の中間言語の特性を明らかにすることを目的とする。学者コーパスは、均一の条件の下で横断的にデータを取る General Learner Corpus と、多様な条件の下で収録するデータのデザインを行い、実証研究などといった特定の目的のために作られる Specific Learner Corpus がある(藤田 1998)。本研究は、横断的に JTL の作文を収録し、一般的な言語運用の特性を観察するため、構築する JTLC は書き言葉の General Learner Corpus に入る。

## 3. 研究の方法

本研究は、大阪大学外国語学部タイ語専攻 2、3、4 年生(1 年生は文字の読み書きを集中的に学習するため、除外する)を対象にし、「**แรงบันดาลใจที่ทำให้เรียนภาษาไทยและเป้าหมายในการเรียน** (タイ語学習のきっかけと学習目標について)」というテーマの作文を収録した。これはタイ語学習者なら誰も経験したことであり、過去・現在・未来の出来事について語ることもできて難しい用語など分からなくても書けるテーマであり、特定の学習者に対して優位性が生じることを避け、幅広く学習者層においてレベル相当の文章能力を引き出すためである(李他 2012)。そして、作文データで見られる誤用を分析し、学習者コーパスにおいて最も重要な機能である誤用検索のタグ・セットを検討した。

## 4. 研究成果

JTLC から得られる情報は、第一に、JTL が起こした誤用の全体的な傾向を分析することができる。発音を除いた、文字の綴りや文法などの誤用がデータ化できるため、教材開発や JTL を指導する際の参考資料とすることが可能になる。さらに、JTL の誤りだけではなく、JTL がどのような文法や表現を好んで使用しているか、または避けているのか、といった言語運用ストラテジーを見ることができ、第二言語習得研究領域における有効な情報が得られるはずである。

本研究は、タイ語の文法・意味的特徴を考慮し、JTLC で用いる誤用のタグ・セットを二種類のセットに設計している。それは誤用そのものを分類する誤用タグ・セット①と、誤用が生じた語句の意味機能を示す誤用タグ・セット②であり、下記の通りである。なお、誤用タグ・セット②の例文の後に付ける ( ) の中は誤用タグ・セット①の分類である。

### ●誤用タグ・セット① (誤用そのものの分類)

- |              |         |
|--------------|---------|
| 1 語彙/記号選択の誤り | 2 付加の誤り |
| 3 脱落の誤り      | 4 位置の誤り |

### ●誤用タグ・セット② (誤用した語句の意味機能)

## 1 綴りの誤り การสะกด

### 1.1 頭子音字 พยัญชนะต้น

#### 1.1.1 中級子音字 อักษรกลาง

例：ผม(อ)ยากพูดภาษาไทยได้แล (อ)ยากอยู่มือนไทย (NO. 203) (脱落の誤り)

#### 1.1.2 高級子音字 อักษรสูง

例：จริง ๆ ก็ันออกเรียนภาษาฬ (ฬ) รัง (NO. 213) (記号選択の誤り)

#### 1.1.3 低級子音字 อักษรต่ำ

例：เมืองไทยมีทะเลสาบกับแซ (หล)งทองที่เขวเขอะ ๆ (NO. 201) (脱落の誤り)

### 1.2 末尾子音字 ตัวสะกด

#### 1.2.1 「n」の発音

例：ฉันง (น) ใจอาหารไทยและสถานที่ (NO. 114) (記号選択の誤り)

#### 1.2.2 「ŋ」の発音

例：เป้าหมายในการเรียนคือการพูดและการเ (ง) (NO. 208) (記号選択の誤り)

#### 1.2.3 「m」の発音

例：เมื่อผมไมู่ทนและม (ม) แล้วเขาก็ตอบ (NO. 102) (記号選択の誤り)

#### 1.2.4 「k」の発音

例：ฉันจะค (ก) พูดภาษาไทยมาก (NO. 209) (記号選択の誤り)

#### 1.2.5 「t」の発音

例：ฉันชอบเรียนภาษาอังกฤษซ (ย) ตั้งแต่เด็ก (NO. 208) (記号選択の誤り)

#### 1.2.6 「p」の発音

例：เพื่อการพูดภาษาไทยเก่ง หนูจะออกเสียงคำซ (ศัพท์) มาก (NO. 113) (記号選択の誤り)

### 1.3 母音 สระ

#### 1.3.1 短母音に関する誤り สระสั้น

例：เรียนภาษาไทยที่มมหาวิทยาลัยโอซากา (NO. 213) (付加の誤り)

例：ฉันจะเ (เ) พูดภาษาไทยมาก (NO. 209) (記号選択の誤り)

#### 1.3.2 長母音に関する誤り สระยาว

例：ฉันอยากไปทะเลเ (เ) สวย (NO. 206) (記号選択の誤り)

#### 1.3.3 複合母音に関する誤り สระประสม

例：ปีนี้ผมไปอมือนไทย (NO. 203) (脱落の誤り)

例：ถ้าเภาษาอื่นได้อใจจะเปลี่ยนดี เพราะการเ (เลือก) เพิ่มขึ้น (No. 104) (記号選択)

#### 1.3.4 余剩母音に関する誤り สระเกิน

例：ฉันอยากจะทำสอบภาษาไทย เพื่ออรู้ว่าฉันใช้ภาษาไทยเก่งอขึ้นคนเ (ไหน) (NO. 207) (脱落)

例：ฉันชอบเรียนภาษาอังกฤษอ (อ) ส ตั้งแต่เด็ก (NO. 208) (付加の誤り)

#### 1.3.5 末尾子音が来る場合に变化する母音 สระเปลี่ยนรูปและลดรูป

例：ฉันไม่เ (เคย) ไปเมืองไทย (NO. 104) (付加の誤り)

### 1.4 声調の誤り วรรณยุกต์

例：ฉันเรียนภาษาอังกฤษอ (อ) ตั้งแต่ 10 ปี (NO. 207) (記号選択の誤り)

例： เมื่อฉันอายุ 16 ~~ปี~~(ปี) ฉันไปประเทศไทยกับครอบครัวของฉัน (NO. 213) (付加の誤り)

1.5 その他の記号 เครื่องหมายอื่นๆ

例： ฉันไม่ได้จำคำภาษาไทยอะไร ~~ๆ~~ (NO. 201) (付加の誤り)

例： แล้วมีความ~~คร-~~(คร) งจำที่ดีเยอะมากกับชาวต่างชาติ (NO. 110) (記号選択の誤り)

2 名詞に関する誤り หน่วยงาน

2.1 名詞の誤り คำนาม

例： สิ่งที่ได้ใจที่สุดคือ (ตัว) หนังสือ~~ตัว~~ (NO. 106) (位置の誤り)

2.2 人称代名詞の誤り คำสรรพนาม

例： ~~เขา~~ทุกคนพูดภาษาญี่ปุ่นเก่งมาก (NO. 108) (付加の誤り)

2.3 指示代名詞の誤り คำแทนชี้เฉพาะ

例： (นี้) ~~นี้~~คือเป้าหมายในการเรียนภาษาไทยที่สุด (NO. 111) (語彙選択の誤り)

2.4 不定名詞及び複数代名詞の誤り คำแทนไม่ชี้เฉพาะ

例： เพราะประเทศ (เหล่านี้) นั้นมีทะเลสวยกับอาหารอร่อย (NO. 104) (脱落の誤り)

例： ในสังคมญี่ปุ่นหรือไทยหรือ~~ที่นั่นก็ว่าไม่~~ (ไม่ว่าที่ไหน) (No. 105) (語彙選択の誤り)

2.5 類別詞及び数量修飾語の誤り คำแยกและคำบอกจำนวน

例： แต่ (ครั้งที่) ที่ 2 ~~ครั้ง~~ฉันพูดภาษาไทยดีกว่าปีที่แล้ว (NO. 101) (位置の誤り)

例： ~~อย่าง~~(สิ่ง)นี้ คือเป้าหมายในการเรียน (NO. 101) (語彙選択の誤り)

2.6 名詞修飾節の誤り คำขยายหน่วยงาน

例： (การ) อยู่เมืองไทยและเรียนภาษาไทยดีมากสำหรับฉัน (NO. 104) (脱落の誤り)

3 動詞に関する誤り หน่วยกริยา

3.1 動詞の誤り คำกริยา

例： อยากเรียนภาษาไทยเพื่อพูดกับคนไทย แล้วก็ ~~กับ~~(กับ) เพื่อนคนไทย (NO. 210) (語彙選択の誤り)

例： ผม~~สนใจ~~ในศาสนาพุทธ วัฒนธรรมไทย และเศรษฐกิจไทยกว่าภาษาไทย (NO. 211) (付加の誤り)

例： หนู (คิด) ไม่คิดเลย คนไทยทุกคนใจดีมาก (NO. 108) (脱落の誤り)

3.2 動詞修飾節の誤り คำขยายหน่วยกริยา

3.2.1 動詞修飾語の誤り คำขยายกริยา

例： หนูคิดว่าอ่านและเขียนสวยได้แต่ยังไม่~~ได้พูดดี~~ ~~-ๆ~~(เก่ง) (NO. 106) (語彙選択の誤り)

例： ฉันอยากบอกว่าไม่รักเขา ฉันเลขพาขามเรียนภาษาไทยมาก~~กับ~~ (ขึ้น) (NO. 213) (語彙選択)

3.2.2 補助動詞の誤り คำกริยาช่วย (ได้, ให้, ไป, มา)

例： ฉันอยาก (ให้) ญี่ปุ่นมีคนที่ชอบเมืองไทยมาก (NO. 206) (脱落の誤り)

例： หนูคิดว่าอ่านและเขียน (ได้) สวย~~ได้~~แต่ยังไม่~~ได้พูดดี~~ ะ (NO. 106) (位置の誤り)

3.2.3 反射修飾語の誤り คำบอกความเฉพาะตน (เอง)

例： ต้องทำ(เอง)หมด~~ตัวเอง~~ (No. 104) (語彙選択) (位置)

3.2.4 否定形に関する誤り รูปปฏิเสธ (ไม่ได้, ไม่など)

例： ปัจจุบันนี้ ฉันฟังภาษาไทย (ไม่)เข้าใจ~~ไม่~~ (NO. 206)(位置の誤り、語彙選択の誤り)

例： ถ้าฉันพูดและเข้าใจภาษาไทยไม่ได้ ก็(ไม่)สนุก~~ไม่~~ (NO. 206) (位置の誤り、語彙選択)

3.2.5 相の誤り คำแสดงกาลลักษณะ

例：ผมไม่(เคย)ไปไทยแต่ผมทำงานที่ร้านอาหารไทย ที่นั่นทุกคนไทยใจดีมาก (NO. 203) (脱落)

### 3.2.6 順序修飾語の誤り 順番おかしい

例：(2 ปีก่อน) เมื่อฉันเป็นนักศึกษาก่อน 2-ปี (NO. 109) (位置の誤り、付加の誤り)

## 4 接続詞に関する誤り 単語の誤り

### 4.1 単一接続詞の誤り 単語の誤り

例：หนูสนใจภาษาจีนเคยที่นั่น (เคย) อยากเรียนเกี่ยวกับภาษาเชิงใหม่ (No. 108) (位置の誤り)

例：ทั้งสิ่ง (ที่) เขียนในภาษาไทยและอยากเรียนภาษาไทย (NO. 102) (脱落の誤り)

### 4.2 複数接続詞の誤り 単語の誤り

例：ฉันจะเรียนภาษาไทยกับภาษาอังกฤษ ไม่เท่านั้น (รวมทั้ง) ภาษาญี่ปุ่น (No. 104) (語彙選択の誤り)

## 5 語気助詞に関する誤り 単語の誤り

### 5.1 ムードの誤り 単語の誤り

### 5.2 疑問詞の誤り 単語の誤り

### 5.3 呼びかけ及び感嘆詞の誤り 単語の誤り

## 6 その他

### 6.1 種類が特定できない誤り

例：(ฉันเลขคู่) เขาออกหนังสือและรายการฉันเลขคู่ (No. 105) (位置の誤り)

### 6.2 発話意図が不明

例：แต่หนูคิดว่าที่สัมผัสกันก็คือพยายามอ่านหนังสือต่อ และไม่เต็มใจกับตัวเอง (No. 105)

### 6.3 不適切な表現

例：ภาษาที่ไม่รู้เลขสนุกกว่าภาษาที่รู้ฉันน้อย (เล็กน้อย) (No.204)

以上、コーパスに用いる誤用タグを検討した成果を述べた。当初、本研究がデータを電子化して JTLC を一般公開できるウェブのコーパスを構築する予定でしたが、研究期間中の産休育休取得及び新型コロナ感染拡大といった事情があり、データを処理するプログラム開発と公開先となるウェブ作成には至らなかった。今後は、データ収集作業を継続し、コーパスを完成させたいと考えている。

## 主な参考文献

李在鎬他 (2012) 『日本語教育のためのコーパス調査入門』 くろしお出版

スニサー・ウィッタヤー・パンヤโนン (2017) 「CEFR を参照とした日本人タイ語学習者向け教材に関する

考察「外国語としてのタイ語教育」スタンダード開発に向けて」『東京外国語大学

論集』94 東京外国語大学 pp. 169-187

高橋清子 (2014) 「外国人のためのタイ語教育」における初級文法の扱い」『神田外語大学紀要』26 神田外国語大学 pp. 465-488

高橋清子 (2017) 「タイ語の「変化」表現の教え方:コーパスを用いた類義動詞表現の事例研究」『神田外語学紀要』29 神田外国語大学 pp. 343-366

藤田高弘 (1998) 「コーパスを応用した英語教育研究と英語学習—現状と可能性の

考察」『名古屋大学教育学部附属中等学校紀要』43 名古屋大学 pp. 169-174

宮本マラシー (2022) 「ปัญหาการลำดับคำภาษาไทยของผู้เรียนที่ใช้ภาษาญี่ปุ่นเป็นภาษาแม่」

『外国語教育のフロンティア』5、PP. 175-191、<https://doi.org/10.18910/87576>

นพพรณ พันธ์ธนา (2010) 『ไวยากรณ์ภาษาไทย』 โรงพิมพ์แห่งจุฬาลงกรณ์มหาวิทยาลัย

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計0件

〔学会発表〕 計1件（うち招待講演 0件 / うち国際学会 0件）

1 . 発表者名 RATTANASERIWONG Sangtiewan
2 . 発表標題 日本語を母語とするタイ語学習者の作文における誤用分析 - 学習者書き言葉コーパス構築に向けて -
3 . 学会等名 日本タイ学会2022年度研究大会
4 . 発表年 2022年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6 . 研究組織

	氏名 （ローマ字氏名） （研究者番号）	所属研究機関・部局・職 （機関番号）	備考
--	---------------------------	-----------------------	----

7 . 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------